

平成 30 年 11 月 26 日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] 高比重プロピバカイン、等比重プロピバカインにおける脊髄くも膜下麻酔から全身麻酔への移行症例の比較検討

[研究責任者] 横須賀共済病院 麻酔科医員 永塚啓博

[研究の概要] 手術患者さんの術前状態によっては全身麻酔を極力避けたい事例が存在します。脊髄くも膜下麻酔から全身麻酔へ移行することはまれにありますが、脊髄くも膜下麻酔に用いられる高比重プロピバカインと等比重プロピバカインで全身麻酔に移行する頻度に差があるか、また脊髄くも膜下麻酔から全身麻酔に移行する原因に差があるか否かについては明らかになっていません。

研究目的は、整形外科下肢手術の高比重プロピバカイン、等比重プロピバカイン使用における脊髄くも膜下麻酔から全身麻酔への移行症例を検討し、その防止策を見つけ今後の手術に役立てることです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2013年01月01日から2018年10月31日まで間に、下肢の整形外科手術を受けた患者さま。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：麻酔記録から以下の情報を抽出します。

疾患名、術式、年齢、性別、身長、体重、使用した麻酔薬、麻酔レベル（麻酔の効き具合）、麻酔時間、手術時間、鎮痛補助薬（フェンタニル、レミフェンタニル、局所麻酔薬）の使用等

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2019年06月30日まで

[研究の発表]

- 日本麻酔科学会第66回学術集会で、ポスター発表予定。

2019年05月30日から2019年06月1日（兵庫県、神戸国際会議場）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前8時30分から午後17時15分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者

麻酔科 医員（研究責任者） 永塚啓博

麻酔科 部長 住友正和

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。

あらかじめご了承ください。

以上